

RECARO FORMEL 3 CUP (ドイツF3) Round 1&2 in Oschersleben

第1戦 決勝 レポート

4月 22日 (土)



結果 9位

雨模様となった第1戦の公式予選が嘘のように、正午過ぎから上空には晴れ間が見えはじめ、グリッドへ向けてマシンがコースインする頃には、完全な晴れのコンディションとなっていた。

開幕戦の決勝レースのスケジュールは、予定より1時間以上繰り上がり、14:10コースインに変更となった。松村選手はコースイン開始20分前には全ての準備を完了し、いつでもマシンに乗り込める体制を整えていた。そして迎えた14:10、ピットロード出口がオープンとなり、松村選手はダミーグリッドへ向けて颯爽とコースインしていった。日本のF3のように、このレカロカップではピットロードスルーによる決勝前の下見走行がないため、直接ダミーグリッドへと向かった松村選手。デビューレースという気負いを一切感じず、とてもリラックスした落ち着いた表情でスタートの時を待っていた。

そして、一周のフォーメーションラップののち、グリーンランプとともに開幕戦の火蓋が切れて落とされた。そのスタート直後にメインストレート上で多重クラッシュが発生。何とポールポジションからのスタートとなったHULKENBERG選手がエンジンストールをしてしまい、後続の避け切れなかった数台が激突、多重クラッシュとなってしまったのである。10番手スタートの松村選手もかなりギリギリではあったが、何とか衝突を免れ、8番手で1コーナーへと進入していった。そして、この多重クラッシュによりコース上には直ぐにSCボードが提示、セーフティカーランが始まった。1周目を終了した時点でトップに立ったのはゼッケン6番の中国人ドライバーTUNG選手。そして、この混乱をうまく切り抜け絶妙なスタート切った松村選手のチームメイトSCHRAML選手が2番手に躍り出た。松村選手も8番手で隊列に加わり、周回を重ねていった。多重クラッシュによりコース上散乱した破損したマシンやパーツ等の撤去作業をオフィシャル懸命に行い、6周目にレース再開となった。

再開後の1コーナーで松村選手はインを締め切れず、ゼッケン16番のBRUINS選手にかわされ、順位を一つ下げてしまい、9番手。そこからの松村選手はペースを徐々に掴み始め、残りの周回は逆に前車を追い掛ける回し、常にプレッシャーを掛け続けていた。しかし、ここオッサースレーベンは一度展開が安定してしまうと殆ど抜くことができず、予選順位がそのまま決勝結果となる可能性が極めて高い、抜けないサーキットとして有名であり、松村選手もその評判通りのコースキャラクターに悩まされ、結局前車を追い詰めはするものの抜くには至らず、9番手のままチェッカーフラッグを受けた。このレカロカップのポイントシステムは1~8位までと、ポールポジション及びファステストラップにのみポイントが与えられるため、松村選手は惜しくもノーポイントとなってしまった。しかし、決勝レース中に出た問題点もハッキリしており、F3マシンの動かし方も少しずつわかってきた感じもあり、キッチリとチェッカーフラッグを受けたことでかなりの収穫があるレース内容であった。結局レースはスタートの混乱をうまく切り抜けたTUNG選手がそのままトップでチェッカーを受け、2番手にはメルセデスエンジンを駆るV.D.ZANDE選手が入った。松村選手のチームメイトのSCHRAML選手は、V.D.ZANDE選手に抜かれたあと、後続のAZZOLI選手の執拗な追い抜きに屈することなく、3番手を死守。表彰台の一角を勝ち取った。明日は、第2戦の予選と決勝レースが行われる。

<決勝後のドライバーコメント>

まずは走り切ることができてホッとします。初めてのスタートはホイールズピンをしてしまい、決して満足の行くものではなかったのですが、明日の決勝スタートはバシッと決めたいと思います。SCが解除されたあとの再スタートでは、順位を上げるどころか、一つ落としてしまったので、この辺の詰めの甘さも痛感しました。予選順位が悪いとどんなに自分のペースが上回っていたとしても、なかなか抜くことができないので、明日の予選は一つでも前からスタートできるよう、プッシュしまくりたいと思います。開幕イベントも残すところあと一日なので、集中して頑張ります。

RACE 1

出走 30台

POS	No.	DRIVER	NAT.	GAP	BEST TIME
1	6	Ho-Pin TUNG	CHN	25:02.508	01:23.580
2	8	Renger Van Der ZANDE	NED	2.243	01:22.937
3	10	Dominik SCHRAML	GER	8.068	01:24.271
4	27	Riccardo AZZOLI	ITA	9.058	01:24.298
5	5	Ferdinand KOOL	NED	9.384	01:24.227
6	16	Recardo BRUINS	KOR	9.698	01:23.350
7	28	Salvatore GATTO	ITA	12.438	01:24.261
8	46	Harald SCHLEGELMICH	LAT	12.894	01:24.428
9	11	Hiroyuki MATSUMURA	JPN	13.365	01:24.456
10	42	Ronny WECHSELBERGER	GER	14.182	01:24.580

関連 Web Site

レーシングドライバー 松村浩之

<http://www.hiro-matsumura.com/>

Deutsche Formel 3 Vereinigung

<http://www.formel3.com/>

SWISS RACING TEAM

<http://www.swissracingteam.ch/>